



桐

K

I

R

I

目黒学院高等学校同窓会事務局

〒153-8631 東京都目黒区中目黒1-1-50

電話 03-3711-6556

編集発行人 会長 市川 康 憲

URL <https://www.meguro.ac.jp/Kiri/>



令和2年度会務報告



同窓会会長

いち かわ やす のり
市 川 康 憲

(昭和42年3月卒)

空を見上げれば、果てしなく広がる青い空と白い雲、窓を開ければ心地よい風が心を穏やかにします。ちょうどこの同窓会報が皆様の手に渡る頃は、そんな清々しい季節であると思います。同窓生も学院中高生も、

そして理事長、教職員の皆様におかれましては、健康第一でご活躍いただきますよう心よりお願いいたします。

さて、卒業式と入学式についてですが、昨年は卒業式においては卒業生と教職員のみで開催され、入学式は中止せざるを得ない状況でありました。本年も昨年同様の方式を踏襲しつつも、卒業式、入学式ともに関係者のみで開催されました。

数年前までは、卒業式の後半で感極まって涙を流す卒業生の姿に、私たちも感動し「生涯青春」との思いを強くしたものです。

本年ご卒業されました229名の皆さん、変化の激しい状況の中でしたが、それだけにご卒業大変におめでとうございました、心よりお祝いを申し上げます。また、

本校にご入学をされた皆さん、心からのお祝いを申し上げます。本校は昨年で創立80周年を迎えました。この事は、次の節目である90周年、100周年に向かっての本年がスタートとなる年です。

従って、皆さんのご入学はこのほか縁深き入学生と思っています。充実した3年間を送っていただき、強固な人生の基礎を築いてください。幸いにも本校は真の意味で「文武二道」を体現している学校であります。学問の習得とクラブ活動、或いは将来目標への努力の蓄積は必ずや大輪の花を咲かすでしょう。卒業生そして入学生の皆さんのご活躍を同窓生一同、心より期待しております。

同窓会総会・懇親会の開催について

本来であれば本年は3年ごとの「同窓会総会・懇親会」を開催する年に当たります。しかしながら、コロナの感染状況が不透明であることから、本校のホールをお借りして9月頃に小規模でも開催する予定を計画いたしておりました。この案について4月24日の役員会にお諮りをし、出席役員全員から意見を聴取いたしました。

その結果、「感染状況はまだまだ流動的であり、中止が相応しい」という意見に集約いたしました。ただ、状況が改善されれば明年（令和4年）に開催してもいいのではないか、との意見も出され了承されました。

従いまして、本年開催の「同窓会総会・懇親会」は中止とさせていただきます。学校見学会にも、多数の同窓の友が駆けつけていただきましたが、総会に関連する行事は一切中止とさせていただきますので、ご了承の程よろしくお願い申し上げます。

明年に開催条件が整い、役員会で「総会・懇親会」の開催が決定いたしました場合は、本紙「桐」にその旨掲載いたしますので、この点もご了承ください。

同窓会役員人事について

上記の事情から、本来であれば本年から令和6年までの今後3年間における「同窓会役員人事」を総会の席上で発表しご承認頂きます。しかし総会開催が中止と決定いたしましたので、現役員お一人おひとりに次期役員就任への意思確認をさせていただき、5月22日開催の役員会で当面の役員体制を承認していただきました。会員の皆様におかれましては、「別表・新役員名簿」（12頁掲載）をご参照いただき、ご了承の程お願い申し上げます。この新役員の任期は、次回総会開催までとなります。

ラグビー部へのご支援及び賛助会費ご協力への御礼

本校のラグビーフットボール部の活躍は、マスコミにも報道され皆様ご承知の通り「花園ラグビー場」まで行くことが出来ました。決して思い通りの練習や体づくりが出来たとは思えない中ではありましたが、花園で頂点には立てなかったものの、部員一人ひとりの目には「頂点」が手の届くところにある、と確信したと思います。竹内圭介ラグビー部監督も「みなさまの応援があり、本校スタッフの努力、選手の頑張りが全国大会出場を果たすことができました。御礼申し上げます。」と今号に手記を寄せてくださっております。同窓生のご支援ご協力に感謝を申し上げます。

また、毎年賛助会費を同窓会に納入してくださる皆様、誠にありがとうございます。賛助会費ご協力者は年々増えており、卒業してすぐの方や大先輩の皆様からのご協力を賜り、感謝を申し上げます。皆様の真心が母校発展につながるよう大切に管理執行してまいります。

活躍している同窓生の情報をお寄せください

同窓会の会員も既に3万人を超える陣容となりました。この3万人の中には、あらゆる分野で社会に貢献し活躍されている仲間がいると思います。また、大学在学中スポーツで活躍している、或いはこんな研究に取り組んでいる、企業で頑張っている同窓生、芸術分野で活躍している等情報をお寄せください。交渉は同窓会で行いますのでご協力をお願いいたします。特に、女性の活躍記事を多くしたいと思いますので、女性の皆様からの情報を学校を通じて結構ですでお寄せください。

同窓会報「桐」編集委員募集

同窓会役員名簿をご覧いただいておりますように、全員が男性です。女性の時代と言われてずいぶん経ちますが、卒業生の女性から同窓会役員並びに会報の編集委員としてお手伝いいただける方が不可欠です。これからの同窓会存続のためには、勿論男性も不可欠です。土曜の午後を中心に年間5回程度、母校会議室で役員会を開催します。ご協力の程お願い申し上げます。同窓会ホームページの通信欄を活用してご連絡ください。

終わりに、なお一層の同窓会活動へのご支援ご協力をお願い申し上げるとともに、会員各位、在校生ならびに理事長・校長先生を初め、教職員の皆様方の益々のご健康と、母校の発展をお祈り申し上げ、ご挨拶並びに会務報告といたします。

挨拶と学校の動向



理事長・校長

せき ぐち たか し
関 口 隆 司

男女共学10年目となりました令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大で様々な活動に制限が加えられました。現在も東京都内は緊急事態宣言下にありますが、同窓生の皆様のご健康を心から祈念しております。

本年4月の新入生は、中学生14名、高校生209名（一貫コース内部進学生を含む）となりました。中学生の新入生のうち女子は2名、高校生の新入生のうち女子は92名となっております。卒業生の皆様におかれましては、何卒引き続き「新生・目黒学院」へのご支援とご協力を賜りたいと願っております。

以下簡単ですが学園概況のご報告を申し上げます。

1. 学校行事等

前述の通り、令和2年度は、4月から5月いっぱいまで生徒は自宅学習を余儀なくされました。6月はクラスを2分割しての分散登校、7月から時程を1時間早めて（7時30分登校）全員登校となりました。授業の遅れを取り戻すために、夏休み開始から7月いっぱい短縮時間割での授業を行い、8月は25日から生徒を登校させました。このようなかつて経験のない状況下で、様々な学校行事は残念ながら中止とせざるを得ませんでした。入学式、体育祭、各種海外研修旅行、オープンキャンパス、芸術鑑賞、梧林祭、校外授業等を実施できなかった一方で、高校2年生の沖縄修学旅行は時期を11月に延期、日程を3泊4日に短縮して実施いたしました。修学旅行は好天に恵まれ、体調不良者や怪我人を1人も出すことなく帰京できたことは不幸中の幸いでした。また、卒業式はコースによって午前・午後の2部制とし、内容を簡略化して実施いたしました。

2. 教職員の異動

専任教諭の渡邊宏一先生、桃山均先生が定年退職されました。渡邊先生は引き続き専任講師として教鞭をおとりいただいております。また、常勤講師の小島陵亮先生、友寄景滋先生を専任教諭に、岡野真理子先生を事務職員にお迎えしました。

現在の専任教員数は66名（専任講師・常勤講師を含む）、

専任職員数は10名（カウンセラーを含む）となっております。

3. 部活動の状況

関東大会以上に出場したのは、ラグビーフットボール部と空手道部でした。ご承知の通りラグビー部は全国大会東京都予選決勝で本郷高校に勝利し、3年振りの花園出場を果たしました。花園は無観客試合ではありましたが、多くの同窓生の皆様からご寄付を賜りましたこと、まことにありがたく厚く御礼を申し上げます。また、令和3年度は、上記の2つの部に加えて、女子バスケットボール部の初の関東大会出場が決定しております。

4. 大学進学状況

本校のホームページに大学進学実績を掲載しております。今年は千葉大学、埼玉大学、都立大学をはじめ国立大学に11名の合格者を出したほか、早慶上理9名、GMARCHにも昨年とほぼ同数の合格者を出すことができました。生徒の大半が大学進学希望であることは変わらず、志望進路実現のために教職員一同なお一層真剣に取り組んでいく所存です。勉学であれスポーツであれ、真摯にかつ夢中で取り組み、自分自身の考え方にこだわりを持った「有言実行」の生徒を今後も育てていきたいと考えております。

5. その他

令和2年度は、経済的に就学が困難な生徒の保護者に対して学費を免除する規定に基づき、9名に対して維持費の全額免除を行いました。規程に基づき維持費を免除した場合には、同窓会からその一部をご援助いただく予定であります。



◆目黒学院での40年は大切な生きた証◆



元地歴公民科教諭

うえ だ かず おき
上 田 一 生

〈プロフィール〉

1954年：東京都出身、國學院大學文学部史学科卒業
 1987～1989年ペンギン基金研究員：ペンギン研究者
 青柳昌宏氏に師事
 1990年：ペンギン会議創設メンバー
 1990年以降：ペンギン会議研究員
 2006年以降：マリニアクラブ代表（マリニア松
 島水族館の愛好会）
 2020年3月：目黒学院退職
 2020年4月以降：「公益財団法人東京動物園協会・教
 育普及センター」 職員

私が目黒高等学校で教員生活を始めたのは昭和54(1979)年。42年前のことです。あしかけ40年、「しりめ」でお世話になりました。目黒ひとすじだったため、66歳にして初めて、学校以外の職場で世間の風にさらされています。同時に、最近少しずつ、「目黒での40年」について考えるようになりました。思えば、創立80年を超える目黒の歴史の半分かほどの歳月を、中目黒で過ごしたのです。

黒い学ランが校内を埋めていた男子校時代。私の最初のホームルームは機械科でした。生徒数の減少と校舎のリニューアルとが同時進行し、やがて校名も目黒学院にあらたまります。そして、共学化・・・振れ幅の大きな40年間でした。

3年間クラス担任をして送り出した生徒は、12クラス=600人弱。OBの仲人（3組）、披露宴の司会（6回）、PTA同窓会・PTAクラス会も3つ継続しています。剣道部、鉄道研究部、吹奏楽部、美術同好会の顧問でしたので、そのつながりで連絡をとりあう卒業生も少なくありません。

最近、教員はブラックな職種としてその悪名をますます高めています。しかし、目黒を離れてもなお、いや、離れた今だからこそ、多くの卒業生やその保護者の方々と交流が、どれほど心の支えになっているか。この「コ

ロナの嵐」の真ん中で、思わない日はありません。教師のよこび、プライドといったものがもしあるとすれば、それは温かい人間関係だと信じています。

一方、私は高校2年生（16歳）の時から「ペンギン研究」にのめり込んできました（下記写真：ヒゲペンギン）。もちろん、教員としての専門は社会科（特に世界史）ですが、プライベートでは、多くの時間をペンギンに費やしてきました。目黒在職中も、「南極での2ヶ月あまりの研究活動」の期間中、一時休職したこともあります。当時のホームルーム、授業担当のクラスの皆様、教職員の方々には、本当にご迷惑をおかけ致しました。改めてお詫び申し上げます。さらに、何回か持病でお休みをいただくこともありましたので、普通ならば、解職されても文句は言えないところです。しかし、その度に、温かい眼差しや言葉で、多くの方々が、私を支えて下さいました。



ここに掲げた「ホームルームの黒板に書かれた応援メッセージ」（次頁左上写真）は、担任クラスの生徒からの励ましの言葉です。その時は、病み上がりということもあり、心身ともに辛い時期でしたので、思わず写メしてしまいました。また、現在、私は「読売カルチャースクール」で「ペンギンに関する講座」を担当していますが、その受講者の一人が、なんと三十数年前の教え子（ホームルーム）目黒学院OBだったということもありました。

実は、ペンギンや地球環境、動物園・水族館の活動に



ついては、目黒在職中から「キャリアゼミ」の講座（授業）を担当してきました。昨年度（2020年度）は、コロナの影響で実施できませんでしたが、令和3年度こそは2022年3月実施を目指して準備中です。これは、目黒学院の生徒の皆様、ぜひ恩返し（あるいは「上田の知見を還元」）したいという思いが原動力となった活動です。

「ペンギン研究」あるいは「ペンギン学」の概要、詳細につきましては、拙著や「上田の専用サイト」（「ペンギン・上田」または「ペンギン大学」でネット検索してみてください）でご確認下さい。ここでは、1つだけ、目黒と私とペンギンについて、考えていることを記したいと思います。

一昨年の末から、世界は「COVID-19パンデミック」の暴風に翻弄されています。同時に、政治の世界では米中対立による軍事的緊張が高まり、各種の差別・偏見、経済格差が深刻化しつつあります。もちろん、地球環境の悪化については、地球温暖化、気候変動、海洋プラスチック汚染など、なに一つ改善されているものはありません。そういう中で、1980年代以降、ペンギンは地球環境の変化を科学的に感知し計測する「極めて有用な環境センサー」だと考えられているのです。

私は、1980年代後半から「国際ペンギン会議：ペンギンに関する国際学会（IPC）」のメンバーとなり、2016年からは「国際自然保護連合：IUCN（環境保全に関する国連の専門機関）」（右上写真：上田の隣の2人はペンギンに関する専門委員会の共同代表、国際会議にて撮影）の専門委員として、世界のペンギン研究とペンギン保全、そのデータを活用した地球環境保全活動に参画しています。その経験と情報とを、直接目黒の若者たちに伝えたいのです。

最近、国際機関が提唱する「SDGs」が話題となり、生活上の基本的留意点となっています。学校教育の場で



も、複数の教科に「SDGs学習」が定着・拡大しつつあります。しかし、皆様、本当にその内容や目的を自分のこととして理解し、実践できているでしょうか？これを理解するためには「One Health：ワンヘルス」という発想が必要です。簡単にいえば、「自分の健康は地球の健康」という考え方のこと。・・・たとえば、世界的なコロナパンデミックのことを考えてみましょう。ある特定の国や地域だけがパンデミックから超絶し、安心してパンデミック以前の生活、世界との関係を享受できるでしょうか？

つまり、現代の様々な分野の深刻な問題や課題は、そのほとんどが「地球規模のもの」、「なんらかの因果関係の網の目の1つ」、「人類だけでなく全ての生命に関わるもの」であり、人間一人一人の問題はつまるところ「地球全体の問題」だという考え方です。換言すれば、「ペンギンについてより良く知ることは世界や人間を知る第一歩」だという共通認識が、今や国際的に定着しているというわけです。

目黒学院での40年は、私の生きた証しです。そして同時に、50年かけて探求してきたペンギンに関する新たな共通認識=環境に関するグローバルスタンダードを、目黒学院の若い世代にバトンタッチしていくための、大切な助走期間でもあったのです。



OB 紹介



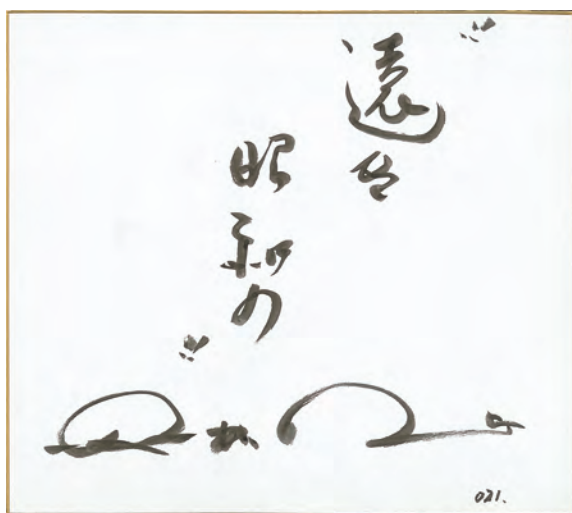
俳優・歌手

こばやし
小林あきら
旭

小林旭さんは、旧目黒高校に籍を置いておられましたので、ご本人宅を訪問して掲載の許可をいただきました。

その際、「同窓生に」ということで、色紙を3種頂きました。

なお、以下の紹介文章は「芸能人有名人学歴偏差値.COM」の許可をいただいて掲載しました。



- ◆本名：小林旭（こばやしあきら）
- ◆1938年11月3日生まれ ◆身長180cm
- ◆血液型AB型
- ◆東京都世田谷区出身の俳優、歌手
- ◆出身高校：目黒高校（現在は目黒学院高校）

小林旭さんの出身高校は、私立の男子校（当時）の目黒高校です。スポーツが盛んで、かつてはラグビー部が全国的な強豪でした。また、小林さんが在籍した時代には、都立目黒高校もあり紛らわしかったのですが、1998年に目黒学院高校に改称し、2011年に共学化されています。小林さんは高校時代は柔道部に在籍して、中心選手として活躍しています。高校卒業後は、明治大学に進学しています。高校3年生の時に、第3期日活ニューフェイスに合格して、日活に入社しています。後に「特捜最前線」などで活躍した「二谷英明」さんが、ニューフェイスの同期に当たります。

そして小林さんは、高校3年生の時に「飢える魂」で俳優デビューを飾っています。21歳で主演した映画「ギターを持った渡り鳥」がヒットし、以降も「渡り鳥シリーズ」としてシリーズ化。その後も「旋風児シリーズ」なども大ヒットし人気俳優になり、「石原裕次郎」さんとともに日活の黄金時代を築きました。



（左から小林旭、赤木圭一郎、和田浩治、石原裕次郎）

日活時代は大スターでしたし、「美空ひばり」さんとの結婚も大きな話題になりました。俳優だけでなく歌手としても活躍し、「昔の名前で出ています」や「熱き心に」などが大ヒットし、NHKの紅白歌合戦の出場経験もあります。年齢は既に80代に突入していますが、未だに精力的に活動しており、末永いご活躍を期待したいところです。

（「芸能人有名人学歴偏差値.COM」から転載）



母校クラブ紹介①

第100回全国高等学校
ラグビーフットボール大会報告

ラグビーフットボール部
たけ うち けい すけ
監督 竹 内 圭 介

2020年はみなさまにとって、これまでに経験したことのないような日常であったかと存じます。私達学校現場も同様に一斉休校、分散登校、部活動の制限などの中、本当に先が見えず苦しい一年でした。東京都所属ということで都外の学校との合同練習や練習試合なども満足にできず、花園（全国大会）も開催されるかどうか分からない状況下ではありましたが、大会運営に携わった関係者の努力により、無事に予選や全国大会が開催されたことに改めて感謝申し上げます。また、みなさまの応援があり、本校スタッフの努力、選手の頑張りが全国大会出場を果たすことができました。御礼申し上げます。

3年ぶり19回目の全国大会は無観客での開催となり、第100回記念大会ということで通常の51校から63校参加でのトーナメント大会でした。静寂の中、12月28日の1回戦から登場し岡山県代表の玉島高校との試合は、11月8日の都予選決勝からぶっつけでの試合でした。



ブランクを感じさせないように見えた試合かも知れませんが、様々なところで歯車が噛み合わない試合でした。それでもキャプテンSH飯島乾太を中心にバイスキャプテンPR岩佐夢々、No.8佐野祐太やLOソロモネ・フナキ、FL中村安利、SO小俣一樹、FB南雲瑠晴といった3年生の活躍、またリザーブとして出場したPRハラホロ・トコラヒやFL濱田龍成も3年生としての意地を見せてくれ



て初戦を突破しました。

2回戦は、前評判の高かった大分東明高校との試合で、大分東明高校の躍動感あるラグビーに屈してしまいました。最後まで目黒らしい躍動感のあるプレーを、花園の場で発揮させてあげられなかったことに、監督として責任を感じるしかありませんでした。しかし、高校ラグーマン誰もが憧れる聖地花園での1勝は非常に大きく、2021年の選手達に自信を継承できたのではないかと考えております。

ピッチに立った者、立てなかった者、全ての部員がこれからの人生を歩む上できっと良い経験であり、活かしてもらいたいと思います。

何かを成し遂げる「覚悟」を持ち、全ての人や環境に「感謝」し、目黒学院の生徒であったことに「誇り」を持って人生を進んでいってほしいと思います。



母校クラブ紹介②

◆空 手 道 部◆



空手道部
顧問 やま した かず ひで
山 下 和 秀

平成6年（1994年）4月、目黒高校に赴任、それから伝統ある空手道部顧問として27年間の月日が経ちました。その間、部員達は様々な結果を残してきましたが、共学化後そして近年のご報告をいたします。

平成23年4月より共学化し、はじめての女子部員が入部したのは平成24年4月でした。経験者とは言え、当初は一人で男子部員と一緒に活動し、しかも男子と同じ内容の練習をしていました。それから年々増えて、多い年は女子11名、現在では女子9名、総勢28名の部員が「技術よりも心術」をモットーに、元気に活動しています。令和3年度は、空手道部主将では初の女子、鈴木美咲（3C）が責任感を持って努めています。

さて、個人団体とも全戦績をお知らせしたいところですが、なかでも近年の主な戦績は、

平成24年度空手道部女子部員誕生、鶴巻佳乃（平成26年度卒）、女子部員の礎を築く

平成26年度第57回内閣総理大臣杯 全国空手道選手権大会

高校生個人形の部出場 鶴巻佳乃

平成28年度東京都春季大会女子団体組手初出場で東京都3位の快挙、女子団体組手関東大会に初出場しベスト16、以後関東大会連続出場中！

東京都春季大会

男子個人組手準優勝 関口徹昭

平成28年度内閣総理大臣杯全国空手道選手権大会

男子個人組手3位 関口徹昭

平成29年度東京都秋季大会

女子団体形準優勝（上野彩果、山内侑杏、小島夢姫）

女子団体組手準優勝 女子団体組手準優勝

女子団体形・女子団体組手 関東選抜大会初出場

平成30年度東京都春季大会

女子団体形準優勝（上野彩果、山内侑杏、小島夢姫）

平成30年度内閣総理大臣杯全国空手道選手権大会

男子団体組手3位（辻海、朝倉健心、金澤仁至）

令和1年度アジアオセアニア空手道選手権大会

age16—18 男子個人組手3位 金澤仁至

令和2年度東京都秋季大会

女子団体形準優勝（鈴木美咲、白井青空、上野莉子）

女子団体組手準優勝

女子団体形・女子団体組手 関東選抜大会出場 及び全国選抜大会初出場 男子団体組手全国選抜大会出場

女子部員ができて、高体連主催大会では、4年目で関東大会出場、8年目で全国大会に出場することができました。また、3月の全国選抜大会において女子団体形ベスト32の結果と、大会係員として大会を支えたことは、コロナ禍で大会が危ぶまれる中、空手道部活動としてとても良く成果をあげました。

最後に、各種大会は大会運営を支える係・役員・審判が必要です。私自身、選手時代にはそのようなことを全く考えたこともなかったですし、わからなかったです。今は、空手道部顧問として大会に参加するばかりでなく、高校空手で活躍する選手、そして空手界への恩返しのできる気持ちで、東京都大会、関東大会、全国選抜大会を中心に様々な大会運営に関わっています。部員達には、大会を支える様々な方々に感謝の心をもって活動していくよう、また、学校・生徒会・PTAそして同窓会に感謝して臨んでいくように指導しています。



〈本誌編集部注記〉

本年5月、空手道部は男子団体と女子団体で関東大会出場を決めました。



中目黒に新施設

「ビジネス裁判所」の誕生

企業の海外進出により国際的で複雑な法的争いが増えるなか、ビジネス関係の訴訟を専門的に扱う裁判所「ビジネス・コート」が2021年にも東京・中目黒に誕生する。現在の霞が関の庁舎から、企業関係の訴訟や手続きを扱う知的財産高裁や東京地裁の関係部門がまとめて移転。テレビ会議システムを整備し、課題である迅速な審理の実現を目指す。

産業界では「日本の裁判所は使いにくい」とのイメージが根強い。大きな要因の一つが審理や手続きのIT（情報技術）化の遅れ。このため、最高裁が打ち出したのがビジネス・コート計画だ。

中目黒駅近くの関東信越厚生局の庁舎跡地に、地上5階・地下1階の「東京高地裁中目黒分室（仮称）」を建設。知的財産高裁のほか東京地裁の「知財部」、会社更生や株主代表訴訟などを扱う「商事部」、民事再生や破産手続きを担当する「破産再生部」がまとめて移転する。

新庁舎には最新の映像音響機器を設置。テレビ会議システムで遠隔地の裁判所などと結び、代理人弁護士らが上京しなくても打ち合わせをできるようにすることで、争点整理や審理のスピードアップを図る。

（日本経済新聞電子版2017年11月20日から転載）



（ビジネス・コート完成予想図）

〈本誌編集部注記〉

- ・建設地 目黒区中目黒2-4(旧関東信越厚生局跡地)
- ・建築面積 3,049.63㎡
- ・完了予定 2022年3月31日



（ビジネス・コート建設工事状況）



土を使わない、 画期的な 植物栽培

澄みわたる、さわやか、清潔、明るい。

すべて“空気”のお話。

株式会社ダイアン・サービスは

アナタのお部屋を快適に

「空気をコントロールする会社」です。

■ダイアンサービスのSDGsへの取り組み
壁に掛けられる観葉植物
（ミドリエデザイン）を取り扱っています。
土を使わずに植物栽培が可能な特許取得商品です。
植物の光合成が室内の空気を浄化。



DAIAN SERVICE INC.



株式会社ダイアン・サービス
〒152-0001 東京都目黒区中央町1-3-2
TEL.03-5734-1700 FAX. 03-5734-1770

顧問：市川康憲
（昭和42年卒業）

2020年度決算報告

2020年4月 1日から

2021年3月31日まで

(収入の部)

(単位: 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	摘 要
同 窓 会 費	2,884,500	2,884,500	@300×9,615ヶ月
入 会 金	764,000	764,000	382名分
賛 助 会 費	500,000	734,000	215名分
総 会 会 費	0	0	
寄 付 金	0	0	
雑 収 入	20,000	53,942	会報掲載広告代及び預金利息
当 期 収 入 合 計	4,168,500	4,436,442	
前 年 度 繰 越 金	8,409,938	8,409,938	
収 入 合 計	12,578,438	12,846,380	

(支出の部)

科 目	予 算 額	決 算 額	摘 要
総 会 会 費	0	0	
行 事 費	0	0	
通 信 費	0	0	
雑 費	0	0	
会 議 費	55,000	8,781	
役 員 会 費	30,000	1,693	出席者お茶代等
委 員 会 費	5,000	0	
通 信 費	20,000	7,088	開催通知郵便料等
補 助 費	370,000	320,000	
部・同好会補助	340,000	320,000	在校生部活動補助
文 化 祭 補 助	30,000	0	
事 務 費	340,000	235,625	
人 件 費	180,000	137,000	役員費
事 務 消 耗 品 費	25,000	12,946	銀行印・プリンタインク代等
交 際 費	100,000	44,764	慶弔費、謝礼
雑 費	35,000	40,915	賛助会費等振込手数料・郵送料
会 報 費	2,006,000	1,916,396	
会報『桐』印刷費	375,000	369,600	14,000部
振込用紙及び印刷費	80,000	75,465	13,721枚
宛名用紙及び印刷費	130,000	120,745	13,721枚
封筒・封入作業費	220,000	211,303	13,721枚
発 送 費	1,200,000	1,138,843	郵便料83円×13,721名
雑 費	1,000	440	振込手数料
記 念 品	500,000	509,220	卒業生記念品代229名分
奨 学 金	400,000	400,000	在校生奨学金
予 備 費	100,000	0	
当 期 支 出 合 計	3,771,000	3,390,022	
次 年 度 繰 越 金	8,807,438	9,456,358	
支 出 合 計	12,578,438	12,846,380	

〔特別積立金〕

(単位: 円)

保 管 種 別	本 年 度 末	前 年 度 末
定 期 預 金	7,000,000	7,000,000

2020年度決算報告について

当初予算においては、単年度収支で39万円の収入超過を予定して開始されました。収入は予算に対して26万円増加し、支出は予算に沿って執行しつつ極力経費の節減に努めたことにより、予算に対して38万円の減少となりました。

この結果、単年度収支で104万円の収入超過となり、次年度への繰越金は945万円となりました。

1. 収入の部

同窓会費、入会金は予算どおりの収受となり、賛助会費は予算比で23万円の増加、雑収入も3万円の増加となりました。

この結果、収入合計では、予算に対して約26万円の増加となりました。

2. 支出の部

予算計上したすべての経常支出大科目において節減努力した結果、予算対比で38万円の減少となりました。

在校生に対する奨学金支出は、予算どおり40万円を執行しました。

2021年度予算書

2021年4月 1日から

2022年3月31日まで

(収入の部)

(単位: 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
同 窓 会 費	3,164,700	2,884,500	280,200
入 会 金	606,000	764,000	△ 158,000
賛 助 会 費	500,000	500,000	0
総 会 会 費	0	0	0
寄 付 金	0	0	0
雑 収 入	20,000	20,000	0
当 期 収 入 合 計	4,290,700	4,168,500	122,200
前 年 度 繰 越 金	9,456,358	8,409,938	1,046,420
収 入 合 計	13,747,058	12,578,438	1,168,620

(支出の部)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
総 会 会 費	0	0	0
行 事 費	0	0	0
通 信 費	0	0	0
雑 費	0	0	0
会 議 費	55,000	55,000	0
役 員 会 費	30,000	30,000	0
委 員 会 費	5,000	5,000	0
通 信 費	20,000	20,000	0
補 助 費	370,000	370,000	0
部・同好会補助	340,000	340,000	0
文 化 祭 補 助	30,000	30,000	0
事 務 費	345,000	340,000	5,000
人 件 費	180,000	180,000	0
事 務 消 耗 品 費	25,000	25,000	0
交 際 費	100,000	100,000	0
雑 費	40,000	35,000	5,000
会 報 費	2,006,000	2,006,000	0
会報『桐』印刷費	375,000	375,000	0
振込用紙及び印刷費	80,000	80,000	0
宛名用紙及び印刷費	130,000	130,000	0
封筒・封入作業費	220,000	220,000	0
発 送 費	1,200,000	1,200,000	0
雑 費	1,000	1,000	0
記 念 品	773,000	500,000	273,000
奨 学 金	400,000	400,000	0
予 備 費	100,000	100,000	0
当 期 支 出 合 計	4,049,000	3,771,000	278,000
次 年 度 繰 越 金	9,698,058	8,807,438	890,620
支 出 合 計	13,747,058	12,578,438	1,168,620

〔会計監査報告〕

私たちは、2020年4月1日から2021年3月31日までの2020年度における会計監査を行い、次のとおり報告する。

会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて監査を行った結果、公正かつ相違ないことを認めます。

2021年4月24日

会計監査 加藤 明宏

2021年度予算について

2021年度収支予算は、2021年度の事業計画と2020年度の収支実績とを勘案して編成しました。

1. 収入の部

同窓会費は879名、入会金は303名を収納予定人員と積算し、また賛助会費は前年の実績を勘案して延べ500口を収納予定として予算計上しました。

本年度は、総会・懇親会の開催を繰り延べしたことに伴い、総会会費については、予算未計上となりました。

2. 支出の部

本年度の事業計画は、①同窓会だより「桐」の発行、②在校生の部・同好会に対する補助、③卒業記念品の贈呈、④在校生に対する奨学金支出等が主なものです。

これ以外の経常的運営費については、次回の総会・懇親会開催に備えて極力抑制した予算を編成しました。

この結果、次年度への繰越金は969万円を予定し、単年度収支では24万円の収入超過予算となりました。

同窓会賛助会費 納入者のご芳名

令和2年度分の賛助会費として、本年3月末までに納入のあった方は、
下記の215名の方々です。

★印は新規納入者

ア 赤羽 昇 浅野 進 浅原 雄 安達 富 安達 博 安部 寿 綾部 容 ★鮎川 和 有我 市 安藤 洋 安藤 龍 安藤 礼	ウ 梅木 英雄 梅沢 賢治 梅澤 敏明 梅村 昭一	カ★管野 義隆 岸 大将 北根 益巳 木梨 信雄 木村 義男	サ 澤田 允孝 塩崎 敬介 塩原 裕之 重富 剣士 篠崎 忠男 柴田 治男 ★島田 明男 清水 健 志村 教俊 蕭 欣志	タ 谷川 欽一 丹治 誠一 ★丹野 文美	ハ 羽生 幸司 林 賢一 原 和義	ミ 水野 信一 ★宮内 憲介 ★宮川 光男 宮田 士
イ★飯澤 敏之 ★飯島 穂 飯田 諭史 五十嵐 正宏 ★池貝 富士雄 ★池ノ上 洋 石澤 忠邦 ★石塚 修二 石綿 健 石渡 博巳 ★磯野 伸二 ★市川 想生 ★市川 康憲 ★伊東 一徳 稲葉 明夫 稲葉 孝司 乾 明成 井上 岳彦 猪瀬 昭男 今井 勇次 岩井 宏樹 岩間 高志	エ 遠藤 力 遠藤 尚之	ク★桑川 疾風 栗田幸之助 ★黒滝 弘	ス 須賀 雅治 須賀 義則 杉沼 讓 杉本 法男 鈴木 薫 鈴木 一雄 鈴木 茂樹 鈴木 茂之 ★鈴木 萌美 ★鈴木 隆一郎 ★鈴木 南絵 ★鈴嶋 隆夫 砂賀	テ★寺下 蓮輝	ヒ 平井 洋 平川 春二 平野 啓二 廣木 正和 廣瀬 和夫 廣瀬 健一 廣瀬 晋 樋渡 紀之	ム 向笠 隆 村井 稔 村石 圭 村木 樹開
★飯澤 敏之 ★飯島 穂 飯田 諭史 五十嵐 正宏 ★池貝 富士雄 ★池ノ上 洋 石澤 忠邦 ★石塚 修二 石綿 健 石渡 博巳 ★磯野 伸二 ★市川 想生 ★市川 康憲 ★伊東 一徳 稲葉 明夫 稲葉 孝司 乾 明成 井上 岳彦 猪瀬 昭男 今井 勇次 岩井 宏樹 岩間 高志	オ 大石 龍輝 大岡 進一 ★大川 信也 大澤 勝貴 ★大槻 大 大野 浩一 大場 敬介 大山 靖郎 岡本 定道 奥田 晃 奥野 和夫 尾崎 雅彦 小田 英人 ★小根澤 晃 小野寺 正志	コ 小岩井 晃 河野 大樹 巨海 貢 小久保 隆夫 ★小嶋 俊一郎 小島 寿明 小嶋 靖夫 小清水 和敏 ★後藤 龍男 ★小林 聖武 ★小林 隆 ★小林 秀二 小宮アキラ 香村 雄史 小村 良雄 小山 賢治	セ★瀬戸 晶義	ト 東郷 東彦 東条 諭二郎 富樫 良一 豊田 幸生	フ 深野 博 藤井 茂裕 藤井 英夫 藤兼 保 藤野 琢磨 藤森	モ 森 一平 ★森田 大輔 森本 圭三郎
★飯澤 敏之 ★飯島 穂 飯田 諭史 五十嵐 正宏 ★池貝 富士雄 ★池ノ上 洋 石澤 忠邦 ★石塚 修二 石綿 健 石渡 博巳 ★磯野 伸二 ★市川 想生 ★市川 康憲 ★伊東 一徳 稲葉 明夫 稲葉 孝司 乾 明成 井上 岳彦 猪瀬 昭男 今井 勇次 岩井 宏樹 岩間 高志	カ★鹿島 秀男 加島 広 片岡登美夫 加藤 明宏 加藤 精一 蕪木 敏夫 蒲 正晴 神谷 守 河口 茂輝 川瀬 年茂 ★河瀬 雅和	サ★齊藤 勇 齊藤 泰之 五月女進一 阪上 秀雄 櫻田 泰教 佐藤 明朗 佐藤 元秀 狭山 正則	タ 高野 昌弘 高橋 弘樹 ★高村 英夫 高柳 進 滝口 勇 武田 敬 但野 澄夫 田中 伸一 谷上 辰雄	ニ 西村 俊祐 ★西山 佳範	ホ 星野 一雄 ★細川 佳宏 洞口 芳彦 堀山 勉	ヤ 安田 憲二 矢内 敏郎 矢部あづさ 山口 和男 山森 敦
★飯澤 敏之 ★飯島 穂 飯田 諭史 五十嵐 正宏 ★池貝 富士雄 ★池ノ上 洋 石澤 忠邦 ★石塚 修二 石綿 健 石渡 博巳 ★磯野 伸二 ★市川 想生 ★市川 康憲 ★伊東 一徳 稲葉 明夫 稲葉 孝司 乾 明成 井上 岳彦 猪瀬 昭男 今井 勇次 岩井 宏樹 岩間 高志	ウ 宇田川 彰	セ★瀬戸 晶義	タ 高野 昌弘 高橋 弘樹 ★高村 英夫 高柳 進 滝口 勇 武田 敬 但野 澄夫 田中 伸一 谷上 辰雄	ニ 西村 俊祐 ★西山 佳範	ホ 星野 一雄 ★細川 佳宏 洞口 芳彦 堀山 勉	ヨ★吉岡 慎次 吉村多賀志 米田 幸介
★飯澤 敏之 ★飯島 穂 飯田 諭史 五十嵐 正宏 ★池貝 富士雄 ★池ノ上 洋 石澤 忠邦 ★石塚 修二 石綿 健 石渡 博巳 ★磯野 伸二 ★市川 想生 ★市川 康憲 ★伊東 一徳 稲葉 明夫 稲葉 孝司 乾 明成 井上 岳彦 猪瀬 昭男 今井 勇次 岩井 宏樹 岩間 高志	カ★鹿島 秀男 加島 広 片岡登美夫 加藤 明宏 加藤 精一 蕪木 敏夫 蒲 正晴 神谷 守 河口 茂輝 川瀬 年茂 ★河瀬 雅和	サ★齊藤 勇 齊藤 泰之 五月女進一 阪上 秀雄 櫻田 泰教 佐藤 明朗 佐藤 元秀 狭山 正則	タ 高野 昌弘 高橋 弘樹 ★高村 英夫 高柳 進 滝口 勇 武田 敬 但野 澄夫 田中 伸一 谷上 辰雄	ニ 西村 俊祐 ★西山 佳範	ホ 星野 一雄 ★細川 佳宏 洞口 芳彦 堀山 勉	ワ 和久井和之 ★渡瀬 裕介 ★渡辺 幸一 ★渡辺 隆 ★渡辺 貴大 ★渡辺 吉郎

計215名
(内新規納入者47名)

会員紹介

◆演劇「覗きたい男は、覗かれない女に覗かれる」に出演◆



かん とう あ き ひと
関 東 亜希人
(平成23年3月卒)

本誌第49号(令和元年6月発行)で、劇団員として活躍されている関東さんをご紹介しました。

その後、本年は6月に右記掲載のポスターのとおり、

俳優として出演するとの報告がありましたので、再度、ご紹介いたしました。関東亜希人さんの益々のご活躍をお祈りいたします。



賛助会費の納入をよろしく
お願いいたします！
賛助会費：一口1,000円

賛助会費は一口1,000円で、口数は任意となっております。お志のある方は、複数口のご協力をよろしくお願い申し上げます。

- (注)
- 1. 納入にあたっては、同封の郵便局用「払込取扱票」をご使用のうえ、お振込みください。
手数料負担は有りません。
 - 2. 以下の銀行口座へのお振込もご利用出来ます。
三井住友銀行 多摩支店
普通預金 6786789
口座名義 目黒学院高等学校同窓会
- ・お振込みの際には、同封「払込取扱票」の氏名後に記載の会員番号を、振込人名の前に入れて下さい。
 - ・振込手数料は、ご負担下さい。

◆同窓会役員氏名◆

令和3年度に役員会にて選任された本会の役員の方々は、次のとおりです。
なお、任期は次回総会開催時までです。

役 職	氏 名	卒業年
会 長	市 川 康 憲	昭和42年
副 会 長	平 井 洋	昭和38年
相 談 役	木 村 義 男	昭和30年
”	土 方 国 任	昭和31年
”	安 達 富 夫	昭和43年
総 務	鶴 見 正 幸	昭和50年
”	高 木 英 二	昭和50年
”	小 林 秀 二	昭和53年
広 報	小 林 隆	昭和44年
”	加 藤 明 宏	昭和56年
”	糸 川 疾 風	平成31年
会 計	安 達 富 夫	昭和43年 ※
会計監査	高 澤 隆	昭和42年
”	加 藤 明 宏	昭和56年 ※

(※印は兼務)

◆恒例「親子二代卒業生」ご紹介◆

鵜 木	茂 (父)	昭和55年3月卒
	志 帆 (息女)	令和 3 年3月卒
小神野	貴 嗣 (父)	平成 3 年3月卒
	瑛 翔 (子息)	令和 3 年3月卒
亀	剛 彦 (父)	平成 7 年3月卒
	真 幸 (子息)	令和 3 年3月卒
田 尻	真 一 (父)	昭和57年3月卒
	真 菜 (息女)	令和 3 年3月卒
松 永	武 仁 (父)	平成 2 年3月卒
	竜之介 (子息)	令和 3 年3月卒
綿 拔	範 明 (父)	平成 9 年3月卒
	諒 (子息)	令和 3 年3月卒

◆母校クラブ活動の近況◆

- ・ラグビーフットボール部は、5月23日開催の東京都春季大会決勝戦にて國學院久我山高校と対戦し、7対28で敗れ準優勝となりましたが、秋の花園予選でシード校となりました。
- ・女子バスケットボール部は、本年5月に創部初となる関東大会出場を決めました。

◆同窓会から卒業記念品を贈呈◆

同窓会では、毎年卒業されるお一人おひとりに「卒業記念品」を贈呈しています。
記念品は「電波型置時計」としています。
その理由は、大学に進学するにしても、或いは社会に出て自立した生活をするにしても、時間を自ら管理する事が大変重要であると考えたからです。
この止まることのない時間とともに、健康で充実した日々を送ってください。